



渡辺 悟 議員



動画配信中

ふるさと納税の収支を改善せよ！

ふるさと納税で税収が減る自治体には国からその75%が補填されるものの、平成29年度の本市の実質収支はマイナス1千350万円であった。国が制度を見直したこの機会を捉え、マイナスとなっている収支を改善すべきではないか。

ふるさと納税制度において一定のルールが確立したことから、本市の特性を生かしつつ収支の改善を図るため、お礼のあり方について見直しを進めている。国が示した基準を堅持し、返礼品競争にくみしない、本市ならではの知恵を絞ったお礼を導入していきたい。

◆歴史博物館の構想

本市は国宝や重要文化財等を多数保有する歴史と文化のまちであり、その地位を確立するには歴史博物館構想を進めることが重要と考えるがどうか。

公共施設マネジメントの観点から新たな施設の建設には慎重な対応が必要となる。文化財の展示・公開については今後も市民力を活用し、創意工夫で歴史資源の活用を進めながら、本市にふさわしい展示等のあり方を研究していく。



黒川 貴男 議員



動画配信中

JR足利駅北口の駅前再整備を問う！

JR東日本と締結した連携協定を最大限に生かし、魅力ある駅前広場となるよう整備すべきと考えるが、今後の方針や整備の方向性を聞きたい。

JR足利駅北口再整備庁内検討会議を組織し、まちなか回遊の現状と課題、あしかがフラワーパーク駅との連携のあり方等について検討を開始したところである。今後、連携協定をもとにJR東日本の関係者とも議論を深め、魅力ある駅前広場の再整備に向けて取り組んでいく。

◆ふるさと納税の新制度

新聞報道によると、平成29年度の本市のふるさと納税の収支は赤字であり、県内各市の中でも大変厳しい状況であった。これまでとは違った対応が必要と考えるが、市長の考えを聞きたい。

ことし6月にふるさと納税に関する地方税法が改正され、一定のルールが整ったことから、返礼品競争にくみしないことを前提に本市とのつながりをつくるという視点を大切にした、知恵を絞ったお礼を導入したいと考えている。



平塚 茂 議員



動画配信中

ごみのポイ捨てや不法投棄の防止策強化を！

山間地に不法投棄された廃棄物により、河川下流部まで環境の悪影響が心配される。効果的な対応を望むが、不法投棄防止のための方策を聞きたい。

不法投棄が繰り返される山間地においては、道路管理者と協力して不法投棄禁止の看板やネットフェンスの設置等防止対策を行っている。「不法投棄をしない、させない、許さない」ように、引き続き啓発活動や巡回パトロールを積極的に実施し、未然防止に努めていく。

◆高齢ドライバーの運転免許証自主返納の推進

高齢ドライバーによる悲惨な交通事故を防止するため、運転免許証の自主返納を促す取り組みとしてタクシー券の交付は大きな効果が期待されると考えるが、実施できないか。

本市では、平成28年度から運転免許証自主返納者に生活路線バスの回数乗車券を交付している。タクシー券の交付については、今年度の自主返納者の状況を勘案し、費用対効果や他市の状況を踏まえて研究していきたい。